

専門外の研究対象者でも理解できるよう、写真や図を適宜使用し、分かりやすい内容となるようにしてください。

研究責任者

所 属	埼玉大学〇〇研究科
職 名	教授
氏 名	埼玉 太郎

実施予定の始期を決めて計画書の申請する場合は、具体的に記載しておいてください。

課題名	〇〇に関する研究		
研究予定期間	2022年 4月 1日	～	2023年 3月 31日 (実施許可日) 2022年3月15日

研究の目的	7
〇〇を開発することを目的とすることを目的としています。 〇〇を開発し、〇〇に貢献することができる予定です。	計画書の項目番号に 対応しています
<ul style="list-style-type: none">研究の背景を簡単に説明し、ポイントを絞ってわかりやすく記載してください。研究で明らかにしたい事柄について、専門用語を避けてわかりやすく説明してください。	

実験の方法	1 0
<ol style="list-style-type: none">説明書を用いて説明しますので、同意する場合は、同意書に署名いただきます。〇〇を使用してもらい、〇〇といった運動をしてもらいます。使用感に関するアンケート（無記名）に回答してもらいます。取得した運動データ、アンケート結果は、埼玉大学〇〇の〇〇と△△大学の□□が分析します。	

研究参加者（=研究対象者）の立場に立って分かり易い言葉で記載してください。
例として、以下の項目を説明の中に含めることをご検討ください。
<ul style="list-style-type: none">1回（日）あたりに要する時間（待ち時間も含めた拘束時間、研究に参加する正味の時間）収集するデータの内容（音声や画像データを収集する場合はその旨を明記）収集するデータの利用目的（他機関にデータ・試料を提供する場合はその旨を明記）研究との関連で必要な検査があれば、その内容と参加者に与える負荷の見積もり研究の一部業務を企業等に委託して実施する場合は業務内容と委託先の名称使用する機器の安全性

実験を実施する研究者	4
埼玉大学〇〇研究科 教授 埼玉 太郎 〇〇大学…	

研究のための費用	1 5
この研究に係る費用は〇〇〇から支出されます。また、使用する実験機器については、共同研究機関である〇〇株式会社から提供を受けて実施します。	

対象とする研究参加者について	8
<p>(1) 参加できる方</p> <ul style="list-style-type: none">〇歳以上の方で、〇〇の経験がある方で、本研究に同意の得られた方 <p>(2) 参加をお断りする方</p> <ul style="list-style-type: none">〇〇を服薬されている方〇〇の運動に抵抗がある方	

研究への参加の任意性について	9
----------------	---

この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。研究に参加しないことによって、不利益な対応を受けることはありません。

A) 同意撤回後、データ等を削除する場合の例

また、一旦同意されたとしても、研究への参加はいつでも口頭又は同意撤回書により拒否・撤回することができます。撤回に伴い不利益を受けることは一切ありません。

その場合は、データ等は廃棄され、それ以降はそれらの情報が研究のために用いられるかもしれません。ただし、同意を撤回した時にすでに研究成果が論文などで公表されていた場合やデータ等が完全に匿名化されて特定できない場合等、廃棄できないこともあります。

B) 同意撤回後、データ等の削除ができない場合の例

また、一旦同意されたとしても、研究への参加は口頭又は同意撤回書により拒否・撤回することができます。ただし、データは取得後ただちに、特定の個人を識別できる情報を削除して保管するため、実験終了後に研究参加への同意を撤回しても、取得したデータの削除ができません。

- ・研究への参加を拒否することにより不利益を被ることはないこと、また一度参加に同意した後でも研究成果が発表される以前であれば、その同意を、不利益を被ることなく取りやめることができる権利が保障されていること等を記載してください。
- ・本学学生を対象とする場合、研究への参加の是非は評価や成績に関係がないことも説明してください。

研究への参加に伴う不利益及び危険の可能性と、それに対する配慮について	12
------------------------------------	----

- ・実験で使用する機械は、〇〇であり安全性に懸念点はありません。
- ・アンケート調査やインタビュー調査において、答えたくない項目がある場合は応える必要はありません。
- ・同意を撤回した場合でも何の不利益も無いことを説明する。
- ・画面を長時間見るので、途中で気分が悪くなったと申し出があった場合、そのように見受けられた場合は、実験を中止することができます。場合によっては、保健センターに連れて行く可能性があります。。

研究の参加に伴う謝礼・交通費等	8
-----------------	---

1時間につき1,100円／学内の規則（研究実施場所の規則）に基づく

研究成果の公表について	11
-------------	----

学術誌に投稿、学会で発表予定。

公表の際は、個人が特定できる情報は全て削除します。

①情報の使用目的

例) あなたの個人情報や提供されたデータは、この研究を遂行し、その後検証するために必要な範囲においてのみ利用いたします。

②保管方法・匿名加工の方法

回答いただいたアンケート用紙からは、個人が特定できる情報を用紙から削除し、A、B…等の記号・番号を付与します。付与した記号・番号と個人が特定できるようにするため、別の用紙で対応表を管理します。これら用紙はアンケート用紙と対応表は別々の鍵のかかる保管庫で管理します。

本研究で得られた情報は電子媒体に入力して解析します。この情報は外部から遮断されたコンピュータの外付けハードディスクあるいはUSBメモリーで管理し、鍵をかけて厳重に保管して紛失、盗難などのないように管理します。電子媒体には個人が特定できる情報を入力せず、連結可能とするために番号を付与します。

③廃棄方法

研究成果の公表後、本学の規則に則り保管した後、復元できない状態にしてから廃棄します。

④他機関への提供について

当該研究のため、共同研究先にデータを提供する場合がありますが、提供するデータは特定の個人が識別できる情報を削除（または記号に置き換えた）したデータのみとし、PWをかけて提供します。提供先の機関でも、外部に漏らさないように厳重に管理します。

共同研究先以外への外部への提供は、いたしません。

個人情報や提供されたデータの「①利用目的」「②保管方法・匿名加工の方法」「③廃棄方法」「④他機関への提供」について説明してください。

- ・対象者の情報を共同研究機関に提供するときは、「提供する内容」、「利用目的」、「提供された個人情報等の管理」について説明してください。
- ・将来的に他機関にデータを提供する可能性や、他の研究のためにデータを用いる可能性がある場合、考えられる提供先や対象者のリスク等の内容を具体的に記載してください。
- ・個人情報を収集しない場合は、「本研究では、個人情報を収集しないこと」及び「研究終了後のデータの取り扱い」について記載してください。

問い合わせ先

埼玉大学〇〇研究科 教授 埼玉 太郎

TEL : XX-XXXX-XXXX

E-mail : XXXXX@…

苦情の連絡先

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255

埼玉大学 研究連携推進部 研究推進・国際連携課 人を対象とする研究に関する倫理委員会担当

TEL:048-858-3010 E-mail: kshinkou@gr.saitama-u.ac.jp